

2018年11月29日

各 位

北海道地域福祉学会  
会長 梶 晴 美  
( 公 印 省 略 )

## 北海道地域福祉学会 2018 年度第 2 回定例研究会のご案内

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

本学会は、現代の社会福祉の潮流である地域福祉、とりわけ地域における福祉サービスの課題、医療・保健・教育等との連携、ボランティア活動や住民参加型の活動などの研究課題について当事者として研究をすすめ、地域福祉に寄与する目的で、1993年に結成された団体です。

学会活動の中心となる研究会・大会を年2回程度実施開催しておりますが、この度、別紙開催要綱のとおり第2回定例研究会を開催する運びとなりましたのでご案内いたします。

時節柄ご多忙のことと思いますがお誘いあわせの上、ご参加頂けますようお願い申し上げます。

### 北海道地域福祉学会事務局

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL : 011-801-7450 FAX : 011-801-7451

E-mail : info@hacd.jp URL : <http://www.hacd.jp>

# 北海道地域福祉学会

## 2018年度第2回定例研究会

### 【開催要綱】

1. ね ら い      これまで我が国の公的な福祉サービスは、高齢者・障害者・子どもといった対象者ごとに、典型的と考えられるニーズに対して専門的なサービスを提供することで、福祉施策の充実・発展に寄与してきた。しかし、介護保険法、障害者総合支援法、子ども・子育て支援新制度など、各制度の成熟化が進む一方で、人口減少、家族・地域社会の変容などにより、既存の縦割りのシステムには課題が生じているのが実態である。こうした中、厚生労働省では『「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部』を設置し、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向けた方針と工程を取りまとめた。  
地域包括ケアの深化や地域共生社会の実現が迫られる中、地域福祉の推進を目指すコミュニティワーカーの役割や機能、更には求められる専門性について、北海道内外の多様な実践活動を基に研究を重ねるため、「地域共生社会の実現に向けた多様な地域福祉実践」を本年度の研究テーマとし本研究会を開催する。
2. 主 催      北海道地域福祉学会
3. 共 催      日本地域福祉学会北海道部会
4. 後 援      北海道社会福祉協議会（予定）、一般社団法人 Wellbe Design
5. と き      2019年2月17日（日） 14:00～16:00（13:30 受付開始）
6. と ころ      北星学園大学 C館 第5会議室（札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）
7. テ ー マ      「医療ニーズの高い重症心身障がい児者の地域生活支援の実践について」  
講 師 医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ  
事務長/社会福祉士 高波 千代子 氏
8. 参加定員      30名（定員を超えた場合は先着順にお受けいたします。）
9. 参加費      学生（院生除）：無料、会員：500円、非会員：1,000円（当日受付で申し受けます）  
※会員区分は「北海道地域福祉学会員」若しくは「日本地域福祉学会員」となります
10. 交流会      研究会終了後、会場周辺にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書の項目にチェックを入れて当日 4,000円 を受付に持参下さい。  
※事前に店舗を予約するため、当日のキャンセルは参加費をお支払いいただきます。
11. 参加申込      参加申込書にて2月12日（火）までに、FAX、ホームページメールフォーム、Eメールでお申し込みください。申込書はウェブサイト（<http://www.hacd.jp>）からダウンロードできます。
11. 申込先・事務局 北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）  
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7番2号一般社団法人 Wellbe Design 内  
TEL：011-801-7450 FAX：011-801-7451 E-mail：info@hacd.jp

## 【スケジュール】

時 間	内 容
13:30	受 付
14:00	開 会 主催者あいさつ・研究会趣旨説明 北海道地域福祉学会 会長 梶 晴 美
	テーマ <b>医療ニーズの高い重症心身障がい児者の地域生活支援の実践について</b> 2018年9月6日に発生した胆振東部地震では、北海道全域が停電に見舞われ、液状化による住まいの問題等、自治体における防災対策の課題が浮き彫りになった。とりわけ、人工呼吸器等による医療的ケアが必要となる障がい児者の支援は、平常時から医師、看護師等の医療専門職や社会福祉士等の関連する専門職の連携や生命を維持する医療機器（電気）の確保等、緊急時の対応が重要となる。 今回の定例研究会は、医療ニーズの高い重症心身障がい児者の地域生活支援の実践から本年度の学会のテーマである「地域共生社会の実現に向けた多様な地域福祉実践」について考える。 講 師 医療法人稲生会 生涯医療クリニックさっぽろ 事務長/社会福祉士 高波 千代子 氏
15:30	質疑応答・懇談
16:00	終了・事務連絡
17:00	交流会 会場周辺にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書の項目にチェックを入れて当日 4,000 円を受付に持参下さい。 ※事前に店舗を予約するため、当日のキャンセルは参加費をお支払いいただきます。

## 【会場アクセス】

### ■北星学園大学までは・・・

地下鉄東西線大谷地駅から、1番出口を出て左手。

サイクリングロードから本学 A 館を目標に西へ徒歩 5 分。

### ■北星学園大学内の会場までは・・・

会場は「C 館（新館）第 5 会議室（2 階）」になります。

通用門に入り、左手奥の建物が C 館（新館）になります。

当日は通用門入口付近に案内札をご用意いたします。

駐車場はありますが、駐車できない場合もあります。



# 北海道地域福祉学会 2018 年度第 2 回定例研究会

## 【参加申込書】

※参加申込書はウェブサイト (<http://www.hacd.jp>) よりダウンロードができます。

※区分欄の会員には、北海道地域福祉学会並びに日本地域福祉学会会員が対象となります。

ふりがな		区分	<input type="checkbox"/> 学 生： 無 料
氏 名			<input type="checkbox"/> 会 員： 5 0 0 円
			<input type="checkbox"/> 非会員： 1, 0 0 0 円
所 属			
役 職			
連 絡 先	電話番号		
	Eメール		
交流会の参加	参加する ・ 参加できない ※参加費 4,000 円 (予定)		
通 信 欄	※研究会へのご意見・事務局への連絡事項等がありましたらご記入ください。		

申込先・事務局 北海道地域福祉学会事務局 (篠原・佐藤・畠山)

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南 2 丁目 7 番 2 8 号 一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL : 011-801-7450 FAX : 011-801-7451 E-mail : info@hacd.jp

※ 2月12日(火) までに FAX、メールフォーム、Eメールにて申し込みください。